

# 釜房湖畔公園撤廃

5班

大木	文宏	小地沢	俊宏
杉山	嘉章	中山	亮二
本田	宏孝	諸石	吉生
赤松	篤		

# 釜房湖畔公園について



# 釜房湖畔公園について

「釜房湖畔公園」ができるまで

(正式名称: 国営みちのく杜の湖畔公園)

昭和55年、全国で初めてのダム周辺環境整備事業として、「釜房湖畔公園」が完成

昭和56年、建設省(現: 国土交通省)が「国営釜房湖畔公園」の事業に着手

昭和59年に正式名称を「国営みちのく杜の湖畔公園」と改め

平成元年8月に「文化と水のゾーン」の一部(約62ha)を開園し、現在約284haを開園

# 釜房湖畔公園について

- 東北地方の広域的レクリエーションの核となるように設置された。
- 年間入園者数は55万5千人(平成15年度)  
ちなみに国営公園の全国平均は約130万人
- 計画面積は現在の約2.5倍の647ha
- 入園料は大人400円, 子供80円

出典:みちのく杜の湖畔公園ホームページ

# 釜房湖畔公園の問題点

1. 環境への影響
2. 立地条件
3. 経済的問題

以上の点から釜房湖畔公園撤廃を主張

# 問題点 環境への影響

人、車が集まることでの環境への影響

- ・ 土日、連休の渋滞
- ・ 騒音 ゴミ

生態系への影響

- ・ 貴重種の存在

トウホクサンショウウオ

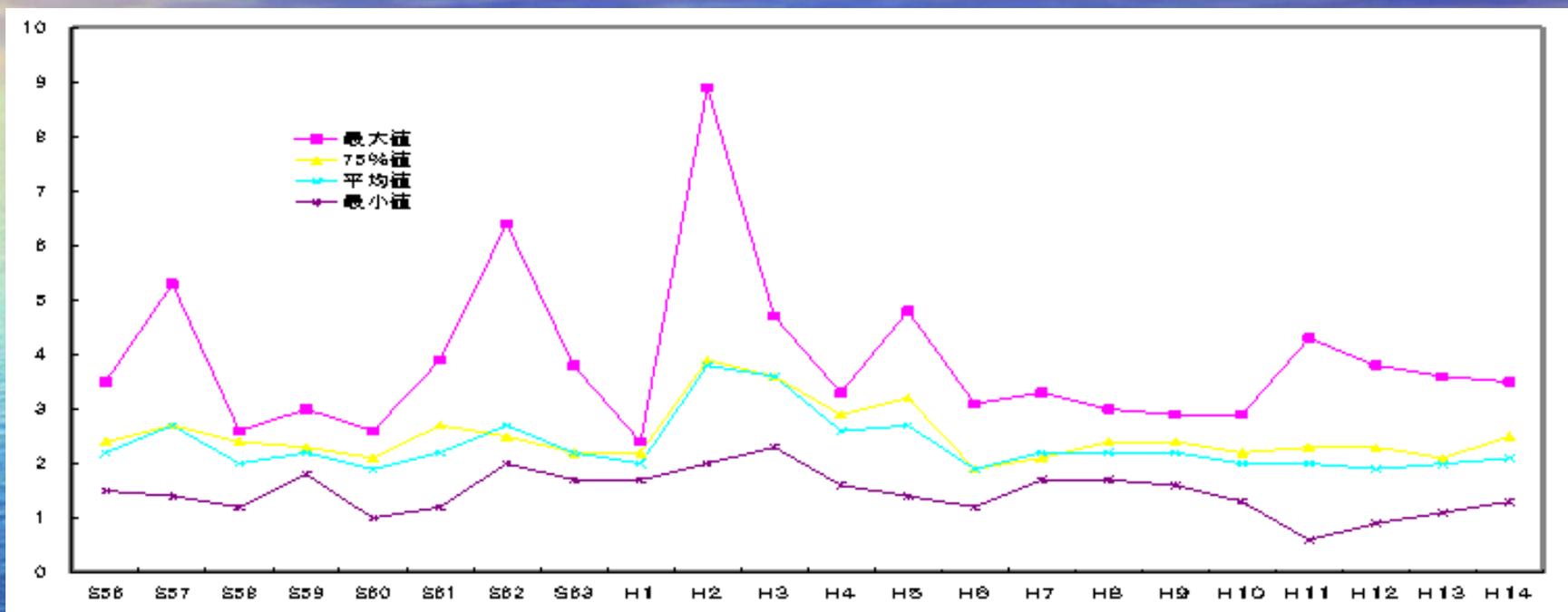
ニホンカモシカ

# 問題点 環境への影響

## 釜房ダム湖の水質

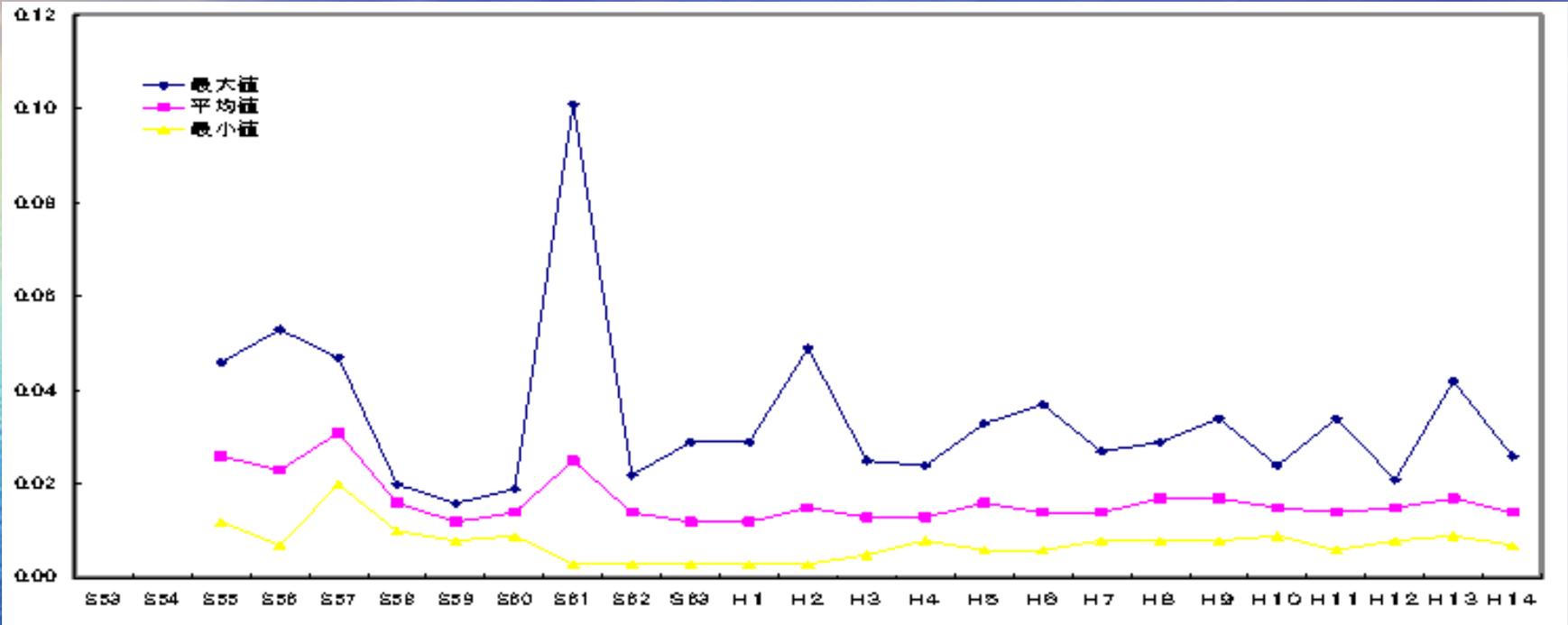
- ・ 仙台の水源
- ・ 異臭問題
- ・ 湖沼法の定める基準の未達成  
SS COD 窒素 リン

# CODの推移



水産用水基準(自然繁殖) 2.0mg/l以下  
H14年度 2.5mg/l

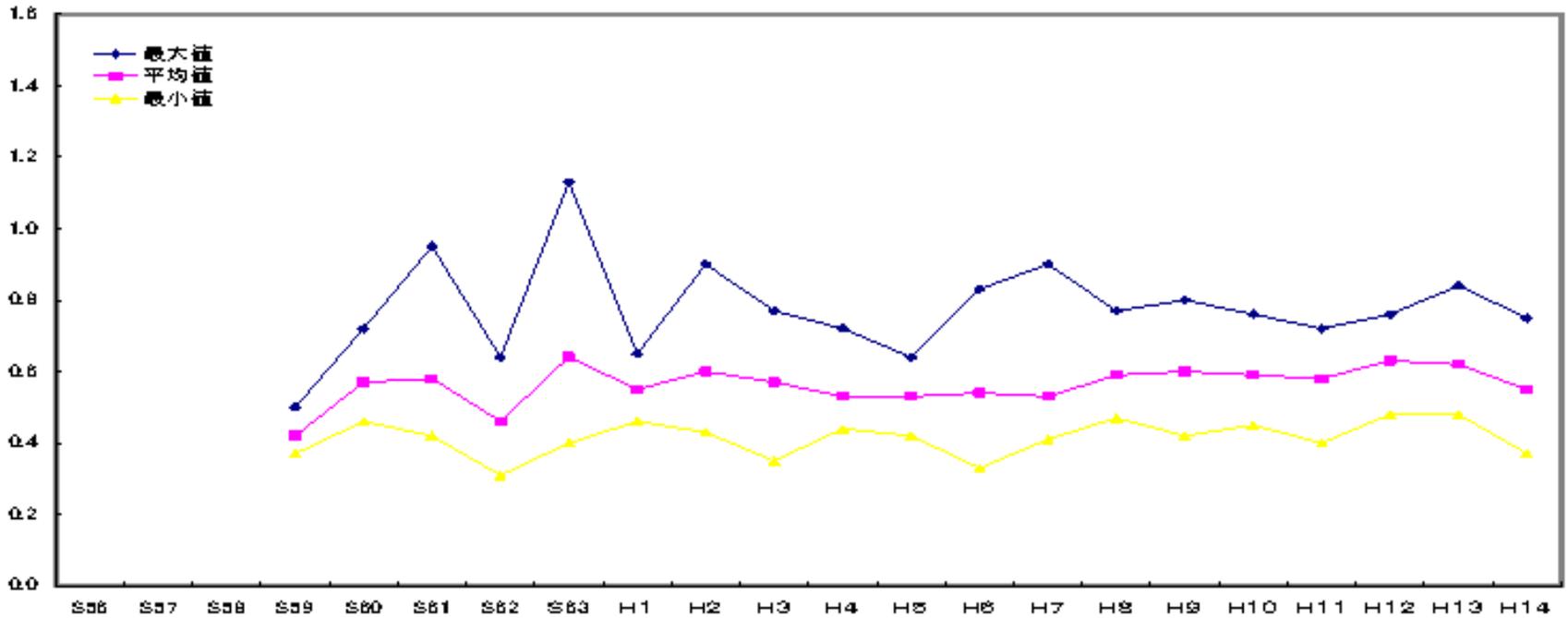
# リンの推移



水産用水基準(鮭・鮎に対して) 0.01mg/l以下  
H14年度 0.014mg/l

# 窒素の推移

釜房ダム貯水池の水質の推移(全窒素)



水産用水基準(自然繁殖) 0.2mg/l以下

H14年度 0.58mg/l

出典：宮城県環境対策課水環境班湖沼水質保全計画

# 問題点 公園の立地条件

気軽に立ち寄りにくい

他の観光施設

山形自動車道

東北地方での認知度が少ない

東北地方の広域的レクリエーションの核??

滞在型の施設が少ない

宿泊型の観光客が来にくい

町の活性化?

# 問題点 経済的問題

## 多額の公園維持管理費

- ・ 年間約4億5千万円の税金を使用
- ・ そのうち半分を地方が負担

## 地方の財政を圧迫

これからの少子高齢化を考えると医療や福祉にもっと税金を使わざるを得なくなる

(出典:みちのく杜の湖畔公園ホームページ)

# 問題点 経済的問題

## 周辺市町村の利害対立

- ・ 受益のあるとされる市町村が広範に及ぶ
- ・ 実際にあまり受益のない市町村でも多額の整備事業費を負担

関係市町村から不満の声

事業計画の遅れ

(当初の計画の4割程度しか終わっていない)

出典:みちのく杜の湖畔公園ホームページ

# 問題点 経済的問題

災害(宮城県沖地震)に対しての機能

- ・ 周辺に人が住んでいないため災害時の避難場所としての機能が薄い
- ・ 小規模の公園を各地域に配置するほうが災害に対して有効かつ経済的

# 結論

これら、

- ・ 環境への影響
- ・ 立地条件
- ・ 経済的問題

から

撤廃すべきである!!!

